

2025 年度

学校関係者評価

目 次	
	評価項目
(1)	教育理念・目標
(2)	学校運営
(3)	教育活動
(4)	学修成果
(5)	学生支援
(6)	教育環境
(7)	学生の受け入れ募集
(8)	財務
(9)	法令等の遵守
(10)	社会貢献・地域貢献

2025 年 10 月 20 日

厚生労働大臣指定

山梨県知事認可

山梨県美容専門学校 学校評価学校委員会

(1) 教育理念・目標

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
評 価 項 目				
理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）				4
学校における職業教育の特色は何か				3
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか				4
理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか				4
各学科の教育目標・育成人材像は、業界のニーズに向けて方向づけられているか				3

本校は山梨県美容業生活衛生同業組合を母体に後継者育成を目的に設立され、県内の理・美容師の後継者育成を目的としています。

本校では「美を求め、美を創造し、豊かな心を持ち、礼節を重んじ、勤労を尊ぶ」を教育理念とし、「笑顔と挨拶と清掃の徹底」という教育目標を様々な場面で伝える努力をしています。

課題

美容学校は基本を教える場ではあるが、業界のニーズも踏まえて教育目標を考える必要がある。

【外部委員の評価】（雨宮委員）

「笑顔と挨拶と清掃の徹底」の教育目標。こちらから声を掛ければ全員の生徒が「こんにちは」と答えてくれます。挨拶は人と人とのコミュニケーションの始まりです。自分から声を掛けられるようになってほしいと思います。

(2) 学校運営

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
評 価 項 目				
目的に沿った運営方針が策定されているか				4
運営方針に沿った、事業計画が策定されているか				4
運営組織や意思決定機能は規則などにおいて明確化されているか				4
人事、給与に関する規定などは整備されているか				4
教務・財政等の組織整備など意思決定システムは整備されているか				4
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか				4
教育活動に関する情報公開が適切になされているか				4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか				3

人事・給与に関しては職員就業規則により決定される。就業規則の変更が必要な時は、組合の会議の承認を経て改訂される。

学校の活動についてはホームページやインスタグラム、学期毎に発行される「県美ジャーナル」を父兄に配布して活動の様子を公開している。

【外部委員の評価】（雨宮委員）

規則に則って適切に運営されていると思います。

(3) 教育活動

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
	評 価 項 目			
	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか			4
	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての就業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか			4
	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか			4
	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発が実施されているか			3
	関連分野の企業・関連施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか			3
	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技、実習等）が体系的に位置づけられているか			4
	授業評価の実施・評価体制はあるか			4
	職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか			4
	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか			4
	資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか			4
	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教育を確保しているか			3
	関連分野における業界等との関係において優れた教員（本務・業務含め）の提供先を確保するマネジメントが行われているか			4
	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など、資質向上のための取り組みが行われているか			4
	職員の能力開発のための研修等が行われているか			4

一定の教育レベルに達することを目標としてカリキュラムの作成、実務実習などを通して美容の仕事をより理解し、進路について考える機会も作るようにしている。

また、組合員から現場で必要な技術や、学生のうちに修得してほしいことなどを聞くための協議会なども開催し、カリキュラム作成の参考にしている。

教員の資質向上の取組としては、関東地区理容師美容師養成施設協議会主催の地区研修に参加している。

[外部委員の評価] (七沢委員)

「キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発が実践されているか」「関連分野の企業・関連施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか」「人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教育を確保しているか」上記の評価は「ほぼ適切」でありました。関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技、実習等）が体系的に位置づけられていて、先端的な知識・技能を取り入れていると思いますので、さらには、社会に出てからの活動を見据えた教育活動を願っております。

(4) 学修成果

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・2
	評価項目			
就職率の向上が図られているか	4			
資格取得率の向上が図られているか	4			
退学率の低減が図られているか	3			
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3			
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3			

過去7年間の就職率（2025年 3月31日現在）

	第67期生 2025年3月	第66期生 2024年3月	第65期生 2023年3月	第64期生 2022年3月	第63期生 2021年3月	第62期生 2020年3月	第61期生 2019年3月
卒業生	66	72	68	65	67	67	58
就職・進学者数	66	72	62	63	64	62	53
就職率	100%	100%	91.1%	96.9%	95.5%	92.5%	91.4%

専門課程 理容師・美容師国家試験合格率及び全国との比較

美容科

山梨県美容専門学校 の合格率	第51回 (2025年 春)	第49回 (2024年 春)	第47回 (2023年 春)	第45回 (2022年 春)	第43回 (2021年 春)
受験者	66	71	65	66	66
合格者	56	58	60	62	63
合格率	84.8%	81.7%	92.3%	93.9%	95.5%

全国の美容専門学校 の合格率	第51回 (2025年 春)	第49回 (2024年 春)	第47回 (2023年 春)	第45回 (2022年 春)	第43回 (2021年 春)
受験者	19776	19523	19505	18536	18107
合格者	17427	16888	17266	17104	15502
合格率	88.1%	86.5%	88.5%	92.3%	85.6%

理容科

山梨県美容専門学校 専門課程合格率	第51回 (2025年 春) 第6期生・修得者	第49回 (2024年 春) 第5期生・修得者	第47回 (2023年 春) 第4期生・修得者	第45回 (2022年 春) 3期生	第43回 (2021年 春) 第2期生・修得者
受験者	8	4	8	4	2
合格者	8	4	8	4	2
合格率	100%	100%	100%	100%	100%

全国の理容専門学校 の合格率	第51回 (2025年 春)	第49回 (2024年 春)	第47回 (2023年 春)	第45回 (2022年 春)	第43回 (2021年 春)
受験者	1399	1303	1305	1289	1188
合格者	1152	1067	1048	1096	992
合格率	82.3%	81.9%	80.3%	85.0%	83.5%

過去7年間の専門課程の入学数・卒業数・退学数・休学数・転入者数（2025年3月現在）

専門課程 (理容科含む)	入学数	卒業数	退学数	休学数	通信転入者数	退学・休学率
2017年入学第61期生	63	58	3	1	1	6.35%
2018年入学第62期生	72	67	4	1	0	6.94%
2019年入学第63期生	70	67	2	0	1	2.86%
2020年入学第64期生	69	65	4	0	2	5.80%
2021年入学第65期生	77	68	10	0	2	12.9%
2022年入学第66期生	78	72	5	0	1	7.69%
2023年入学第67期生	80	67	11	0	2	16.4%

進路説明会は組合加入店舗対象で6月（県外店舗及び県内大型店）と10月（県内店舗）に開催している。そのほか就職説明会や見学ツアーになどを実施、学生の就職につながっている。

卒業後の進路が多岐にわたっているが、最新の情報を常に意識して授業に取り入れていくようにしている。

課題

就職・進学率は高い状態であるが、県内希望の学生の就職活動が遅いので指導していく必要がある。

退学者については特に1年次の早期に退学する学生も多くいるので、精神面を含めたフォローアップ体制が必要になってきている。

授業の内容も学生が興味を持って授業に臨めるよう、検討していく必要がある。

[外部委員の評価]（七沢委員）

「就職率の向上、資格取得率の向上が図られているか」については、「適切」の評価で、就職率・進学率は高い状態で良いと思います。

「退学率の低減が図れているか」に関しましては「ほぼ適切」の評価でした。退学者について、1年次の早期に退学する学生も多くいるということにつきましては、学生への言葉がけも大切であると思います。精神面を含めたフォローアップ体制が必要だと感じます。美容師になりたいという意識向上を持たせることも大事だと思います。

課題にもありましたが、授業の内容も学生が興味を持って授業に臨めるよう、検討していく必要があると考えます。

（5）学生支援

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
評価項目				
進路・就職に関する支援体制は整備されているか				4
学生相談に関する体制は整備されているか				4
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか				4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか				4
課外活動に対する支援体制は整備されているか				3
学生の生活環境への支援は行われているか				4
保護者と適切に連携しているか				4
卒業生への支援体制はあるか				3
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか				4
高校・高等専門学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか				3

就職への意識を持たせるため、1年生から就職説明会に参加させ進路について考える機会を与えている。2年生については例年通り就職説明会やサロン見学ツアーなどを実施し、就職につながるよう支援している。2020年より修学支援制度を実施している。また、学生支援機構の奨学金や日本政策金融公庫の「国の教育ローン」、オリコの「学費サポートプラン」などを用意し経済的支援ができるようにしている。その他の支援としては一人暮らしサポート制度（対象地域限定）、2022年度からは通学サポート制度（対象地域限定）も始まり様々な角度からの支援を行っている。2018年度より山梨県立就職支援センターのハロートレーニング・美容師養成コースが開設され、職業訓練生の受け入れが始まっている。

第1回開催からの全国理美容甲子園全国大会出場者（関東大会入賞者）数

年度	2024	2023	2022	2021	2020	2019	2018	2017	2016
	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	令和1年	平成30年	平成29年	平成28年
ワインディング						2	3		1
カット			1	開催なし		2	1		2
ネイルアート			1		新型コロナ 感染症 流行の 為、中止	2			1
まつげエクステーション				1					
アップスタイル			1	3		2	1	1	1
理容ミディアムカット	1	1	1						
理容ワインディング			1						
合計	1	1	5	4		8	5	1	5

年度	2015	2014	2013	2012	2011	2010	2009
	平成27年	平成26年	平成25年	平成24年	平成23年	平成22年	平成21年
ワインディング			1				
カット	3	2		1	2	1	
ネイルアート		2	3	1		1	
まつげエクステーション							
アップスタイル			1	2	2	2	2
理容ミディアムカット							
理容ワインディング							
合計	3	4	5	4	4	4	2

*2021年関東大会は、カット競技部門なし。
まつげエクステーション部門が新設。
*2021年において、全国大会は開催されなかった
*2019年より理容競技参加

YOKOHAMA フェス（旧ライオン国際大会）入賞者

2024年11月11日 きくや美粧堂横浜ANNEXスタジオ

2年生	ワインディング部門	優秀賞	1名
1年生	ワインディング部門	2位	1名
1年生	ワインディング部門	優秀賞	1名

[外部委員の評価]（望月委員）

学生の経済的支援は特に重要だと思います。

物価高に対する経済的負担が大きくなっているため、社会的情勢を注視していく必要がある。

(6) 教育環境

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
学校外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
防災に対する体制は整備されているか	4

毎年授業の構成の見直しを行っており、授業の内容に合わせて必要な道具や備品の補充を行っている。
在学中に2回実務実習を実施し、進路に繋げていけるようにしている。
防災については年に1回避難訓練を実施し、避難場所や避難経路の確認を行っている。

[外部委員の評価] (望月委員)

自己評価で「適切」としているように妥当だと思います。

(7) 学生募集

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	
学生募集活動は適正に行われているか	4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝わっているか	4
学費は妥当なものとなっているか	4

主な学生募集活動は年間を通して計画し、周知もホームページや学校訪問など様々な機会に伝えるようにしている。

県外地域（静岡・長野）の高等学校へも訪問し県外からの学生の募集に努めている。

小学生などを対象とした行事にも参加し、理容・美容に興味を持ってもらえる機会を作っている

[外部委員の評価] (菅又委員)

美容理容に興味を持っている、または潜在的に関心がある学生に対し、様々な機会・タイミングで効果的に周知されている。実際に県外在中で山梨に縁故のある学生と話をしたが、ホームページで情報を得られたとこのことで効果的と感じられた。

(8) 財務

評価 適切・・・4 ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2 不適切・・・1

評価項目	
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務について会計監査が適切に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

会計監査は適正に実施、会計報告は毎年厚生労働省に報告している。

また、学校関係者評価書としてHPにも掲載している。

[外部委員の評価] (菅又委員)

学校運営の基盤である財務について安定的に管理がされ、また情報の開示が適切に行われている。

第2号議案		2023(令和5年)年度 収支決算報告書			2024(令和6)年 5月27日発表	
					山梨県美容専門学校	
					収入額	165,050,000
					支出額	165,050,000
					差引残高	0
収入の部		(単位/円)				
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要		
事業収入	小計	162,758,000	161,887,958	870,042		
	試験料	1,500,000	1,635,000	△135,000	美容科、理容科(専門課程、通信課程)	
	入学金	10,200,000	10,025,008	174,992	美容科、理容科(専門課程、通信課程)	
	授業料	66,356,000	66,629,700	△273,700	美容科、理容科(専門課程、通信課程)	
	実習費	32,666,000	32,610,700	55,300	美容科、理容科(専門課程、通信課程)	
	施設費	22,010,000	21,604,550	405,450	美容科、理容科(専門課程、通信課程)	
	教育充実費	30,026,000	29,383,000	643,000	美容科、理容科(専門課程、通信課程)	
事業外収入	小計	3,900,000	4,655,495	△755,495		
	駐車場管理料	3,500,000	4,127,000	△627,000	生徒等	
	学校雑収入	400,000	528,495	△128,495	証明書等	
学校収入合計		166,658,000	166,543,453	114,547		
支出の部						
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要		
事業支出	小計	27,200,000	25,803,118	1,396,882		
	募集費	4,000,000	3,884,080	115,920	体験入学、ポスター、ホームページ、ガイダンス	
	教育振興費	1,400,000	1,367,200	32,800	1人暮らしサポート	
	行事費	1,100,000	1,385,875	△285,875	コンクール、美創祭、入学式他	
	研修費	500,000	594,090	△94,090	認定研修学習会等	
	図書費	50,000	37,100	12,900		
	教材、教具費	200,000	180,169	19,831	共通教材	
	通信費	600,000	652,326	△52,326	電話、切手 他	
	印刷費	150,000	144,100	5,900	願書、募集要項、募集パンフレット	
	備品費	2,500,000	1,258,281	1,241,719	教育用具、机、パソコン、エアドッグ	
	消耗品費	1,400,000	1,254,177	145,823	コピーカウチンク、掃除機、ガソリン代	
	実習教材費	1,300,000	525,926	774,074	支給消耗品、実習用棚、理美容実習材料	
	通信教育費	4,000,000	4,457,926	△457,926	教育センター	
	嘱託費	10,000,000	10,061,868	△61,868	校外講師	
一般管理費	小計	113,400,000	112,159,726	1,240,274		
	人件費	65,000,000	67,406,991	△60,906,991		
	福利厚生費	14,000,000	14,292,925	△292,925	交通費、社会保険等	
	運営費	500,000	50,000	0		
	旅費	1,250,000	1,090,890	159,110	研修旅費 他	
	諸会議費	800,000	148,448	651,552	諸会議等	
	施設管理費	7,000,000	7,000,000	0	組合へ	
	学校渉外費	480,000	606,628	△126,628		
	顧問料	620,000	621,500	△1,500	会計事務所	
	賃借料	5,800,000	5,729,536	70,464	借地代、車、FAX、コピー、印刷機 他	
	修繕費	5,200,000	5,242,000	△42,000	屋上、トイレ、教室、天井、クロス補修等	
	維持費	5,500,000	3,923,624	1,576,376	排水、ワックス清掃、水道給水工事等	
	水道光熱費	6,000,000	4,864,601	1,135,399	電気、ガス、水道等	
	保険料	650,000	597,820	52,180	建物火災等	
	食糧費	100,000	79,737	20,263	お茶等	
	学校雑費	500,000	505,026	△5,026	振込料、新聞等	
事業外支出	小計	26,058,000	25,896,427	161,573		
	学校負担金	300,000	304,900	△4,900	教育センター	
	退職金積立	2,600,000	2,550,020	49,980	中退金、退職積立金等	
	公租公課	6,500,000	6,507,162	△7,162	法人税、固定資産税、消費税 他	
	借入引当金	15,000,000	15,000,000	0	政策公庫	
	支払利息	1,550,000	1,534,345	15,655	借入金利息	
	減価償却費	0	0	0		
	予備費	108,000	0	108,000		
学校支出合計		166,658,000	163,859,271	2,798,729		

第2号議案		2022(令和4年)年度 収支決算報告書			2023(令和5)年 5月22日発表
					山梨県美容専門学校
				収入額	162,135,170
				支出額	160,791,796
				差引残高	1,343,374
収入の部					(単位/円)
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要	
事業収入	小計	156,113,000	157,712,519	1,599,519	
	試験料	1,425,000	1,875,000	450,000	美容科、理容科(専門課程、通信課程)
	入学金	9,250,000	9,949,968	699,968	美容科、理容科(専門課程、通信課程)
	授業料	64,294,000	64,764,551	470,551	美容科、理容科(専門課程、通信課程)
	実習費	31,834,000	31,514,000	△320,000	美容科、理容科(専門課程、通信課程)
	施設費	20,800,000	20,990,000	190,000	美容科、理容科(専門課程、通信課程)
	教育充実費	28,510,000	28,619,000	109,000	美容科、理容科(専門課程、通信課程)
事業外収入	小計	3,200,000	4,422,651	1,222,651	
	駐車場管理料	3,000,000	3,973,000	973,000	生徒等
	学校雑収入	200,000	449,651	249,651	願書、証明書
学校収入合計		159,313,000	162,135,170	2,822,170	
支出の部					
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要	
事業支出	小計	26,250,000	25,202,121	△1,047,879	
	募集費	3,500,000	3,710,729	210,729	体験入学、ポスター、ホームページ、ガイダンス
	教育振興費	800,000	850	50,000	1人暮らしサポート
	行事費	1,100,000	1,095,692	△4,308	コンクール、美創祭、入学式他
	研修費	400,000	270,416	△129,584	認定研修学習会等
	図書費	50,000	24,200	△25,800	
	教材、教具費	200,000	160,622	△39,378	共通教材
	通信費	550,000	617,723	67,723	電話、切手 他
	印刷費	250,000	151,425	△98,575	願書、募集要項、募集パンフレット
	備品費	2,200,000	2,475,128	275,128	教育用具、机、パソコン、エアドッグ
	消耗品費	1,400,000	1,438,817	38,817	コピーカウト、インク、掃除機、ガソリン代
	実習教材費	800,000	899,942	99,942	支給消耗品、実習用棚、理美容実習材料
	通信教育費	4,000,000	3,713,292	△286,708	教育センター
	嘱託費	11,000,000	9,794,135	△1,205,865	校外講師
一般管理費	小計	105,110,000	107,705,119	2,595,865	
	人件費	62,500,000	65,429,205	2,929,205	
	福利厚生費	14,400,000	13,173,756	△1,226,244	交通費、社会保険等
	運営費	300,000	285,500	△14,500	
	旅費	500,000	764,476	264,476	研修旅費 他
	諸会議費	800,000	655,090	△144,910	諸会議等
	施設管理費	5,000,000	5,000,000	0	組合へ
	学校渉外費	450,000	489,592	39,592	
	顧問料	620,000	621,500	1,500	会計事務所
	賃借料	5,500,000	5,674,166	174,166	借地代、車、FAX、コピー、印刷機 他
	修繕費	4,800,000	4,689,010	△110,990	屋上、トイレ、教室、天井、クロス補修等
	維持費	4,800,000	4,278,136	△521,864	排水、ワックス清掃、水道給水工事等
	水道光熱費	4,300,000	5,500,201	1,200,201	電気、ガス、水道等
	保険料	650,000	590,430	△59,570	建物火災等
	食糧費	90,000	62,423	△27,577	お茶等
	学校雑費	400,000	491,634	91,634	振込料、新聞等
事業外支出	小計	27,953,000	27,884,556	△68,444	
	学校負担金	260,000	292,900	32,900	教育センター
	退職金積立	2,900,000	2,817,420	△82,580	中退金、退職積立金等
	公租公課	8,000,000	8,045,562	45,562	法人税、固定資産税、消費税 他
	借入引当金	15,000,000	15,000,000	0	政策公庫
	支払利息	1,750,000	1,728,674	△21,326	借入金利息
	減価償却費	0	0	0	
	設備拡充費	0	0	0	
	予備費	43,000	0	△43,000	
学校支出合計		159,313,000	160,791,796	1,478,796	

第2号議案		2021(令和3年)年度 収支決算報告書			2022(令和4)年 5月23日発行	
					山梨県美容専門学校	
					収入額	155,163.71
					支出額	149,108.28
					差引残高	6,055.43
収入の部					(単位/円)	
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要		
事業収入	小計	150,612,000	151,222,841	610,841		
	試験料	1,350,000	1,725,000	375,000	昼間78名 通信35名	
	入学金	9,500,000	9,533,400	33,400	昼間79名 通信36名	
	授業料	61,648,000	62,000,441	352,441	昼間149名 通信82名	
	実習費	30,448,000	30,202,000	△246,000	昼間138名 通信80名	
	施設費	20,260,000	20,242,000	△18,000	昼間149名 通信80名	
	教育充実費	27,406,000	27,520,000	114,000	昼間149名 通信80名	
事業外収入	小計	2,900,000	3,940,848	1,040,878		
	駐車場管理料	2,700,000	3,673,000	973,000	生徒等	
	学校雑収入	200,000	267,848	67,878	願書、証明書	
学校収入合計		153,512,000	155,163,719	1,651,719		
支出の部						
項目	予算額	決算額	増減(△)	摘要		
事業支出	小計	26,120,000	23,019,045	△6,100,955		
	募集費	3,500,000	3,455,308	△44,692	体験入学、ポスター、ホームページ、ガイダンス	
	教育振興費	600,000	740,000	140,000	1人暮らしサポート	
	行事費	1,000,000	1,030,894	30,894	コンクール、美創祭、入学式他	
	研修費	320,000	315,580	△4,420	認定研修学習会等	
	図書費	50,000	28,655	△21,345		
	教材、教具費	150,000	152,042	2,042	共通教材	
	通信費	500,000	494,098	△5,902	電話、切手 他	
	印刷費	200,000	196,140	△3,860	願書、募集要項、募集パンフレット	
	備品費	800,000	1,045,691	245,691	教育用具、机、パソコン、エアドック	
	消耗品費	1,000,000	1,105,718	105,718	コピーカセット、インク、掃除機、ガソリン代	
	実習教材費	500,000	374,914	△125,086	支給消耗品、実習用棚、理美容実習材料	
	通信教育費	4,000,000	3,664,221	△335,779	教育センター	
	嘱託費	13,500,000	10,415,784	△3,084,216	校外講師	
一般管理費	小計	101,540,000	100,489,942	△1,050,058		
	人件費	61,200,000	60,614,624	△585,376		
	福利厚生費	13,500,000	13,495,440	△4,560	交通費、社会保険等	
	運営費	500,000	200,500	△299,500		
	旅費	500,000	500,000	0	研修旅費 他	
	諸会議費	700,000	700,000	0	諸会議等	
	施設管理費	5,080,000	2,500,000	△2,580,000	組合へ	
	学校渉外費	450,000	457,104	7,104		
	顧問料	620,000	621,500	1,500	会計事務所	
	賃借料	5,000,000	5,451,416	451,416	借地代、車、FAX、コピー、印刷機 他	
	修繕費	4,400,000	4,698,700	298,700	屋上、トイレ、教室、天井、クロス補修等	
	維持費	4,500,000	6,095,949	1,595,949	排水、ワックス清掃、水道給水工事等	
	水道光熱費	4,000,000	4,094,886	94,886	電気、ガス、水道等	
	保険料	600,000	601,820	1,820	建物火災等	
	食糧費	90,000	86,353	△3,647	お茶等	
	学校雑費	400,000	371,650	△28,350	振込料、新聞等	
事業外支出	小計	25,852,000	25,599,297	△252,703		
	学校負担金	250,000	257,300	7,300	教育センター	
	退職金積立	3,000,000	2,836,160	△163,840	中退金、退職積立金等	
	公租公課	5,500,000	5,582,162	82,162	法人税、固定資産税、消費税 他	
	借入引当金	15,000,000	15,000,000	0	政策公庫	
	支払利息	2,000,000	1,923,675	△76,325	借入金利息	
	減価償却費	0	0			
	設備拡充費	0	0			
	予備費	102,000	0	△102,000		
学校支出合計		153,512,000	149,108,284	△4,403,716		

(9) 法令等の順守

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1	
	評 価 項 目				
	法令、専修学校設置基準の遵守と適正な運営がなされているか				4
	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか				4
	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか				4
	自己評価結果を公開しているか				4

本校は専修学校設置基準に則って学校運営を行っている。
 学生の個人情報の保護については、入学時に個人情報の掲載に関する同意書を提出してもらい、希望しない学生については随時確認し対応するようにしている。

自己評価、学校関係者評価委員会の評価結果はホームページ上に公開している。

課題

特になし

[外部委員の評価] (小林委員)

プライバシー保護が難しい現代社会で、学校なりにしっかり対策している。ホームページも大いに活用して、これからも多くの方に評価結果を見てもらいたい。

(10) 社会貢献・地域貢献

評価	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1	
	評 価 項 目				
	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか				4
	生徒のボランティア活動を奨励・支援しているか				3
	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施している。				4

「コミュニケーション」という授業の一環で、緑が丘公園周辺のごみ拾いを行っている。
 また、「海ごみゼロ運動」にも参加し地域の清掃を行なっている。

[外部委員の評価] (小林委員)

社会人となっても職場の清掃は基本なので、ゴミ拾いや地域の清掃はとても大事なことである。
 それを通して社会貢献・地域貢献の大切さ、大変さを生徒にも感じてもらいたい。